

平成の大合併を経た新潟市の政令市移行により、西蒲区が発足して今年で 20 年目となります。
西蒲原郡の旧 2 町 3 村（巻町、西川町、潟東村、中之口村、岩室村）を編成の母体とする西蒲区は、新潟市内最大の水田面積を持つ田園地帯で、山と海と沃野の天恵がそろう、都市圏ビジョンに掲げられた「田園型政令都市・新潟」の「らしさ」が、まさに凝縮されたエリアともいえるでしょう。
この豊かな風土の中で生まれ、育まれたゆかりの ART を西蒲区の「実り」として一堂に会する時、はたしてどのような 景色が見えてくるのでしょうか。

●この土、この空、この人たちの手から。——本展覧会で紹介する西蒲区の ART の「実り」
巻菱湖（書家／1777-1843）、こしの千涯（日本画家／1895-1958）、三富與一（洋画家／1889-1968）、佐藤吉五郎（洋画家／1910-1986）、石山与五栄門（写真家／1923-1997）、青柳八十二（日本画家／1925-1989）、古俣近建（写真家／1927-2011）、小林トシイ（日本画家／1935-2016）、赤塚不二夫（漫画家／1935-2008）、久保田成子（メディアアーティスト／1937-2015）、田畑あきら子（画家・詩人／1940-1969）、樋口峰夫（日本画家／1943-2005）、信田俊郎（洋画家／1953-）、天野尚（写真家／1954-2015）、長谷川清晴（洋画家／1955-）、巻の鯛車復活プロジェクト、岩室と武蔵野美術大学の協働に始まる「わらアート」ほか

会期中の催し

●ナイトミュージアム 10 月 17 日(土) 19:00 まで ※通常の開館時間を 3 時間延長

・「西蒲区ゆかりの安宅安五郎作品」展示解説 16:00～ 1 時間程度 講師：当館学芸員（先着 20 名程度）

・絵とうろうの展示（点灯は 17:00 の予定）

●ギャラリートーク 11 月 3 日(祝) 10:00～／14:00～ 1 時間程度 講師：当館学芸員（先着 20 名程度）

●室内楽コンサート（11 月 1 日）、トークイベント（11 月 15 日）の詳細は中面をご覧ください。

以下の展示もあわせてご覧いただけます。

◆考古・歴史・民俗資料の常設展示（歴史民俗資料館 2 階）

◆テーマ展示「西蒲ゆかりの安宅安五郎作品」（樋口記念美術館 2 階）

◆戦没画家・金子孝信作品の常設展示（樋口記念美術館 2 階）



安宅安五郎
《皐月》



金子孝信
《田園風景》

◆開館時間／9:00～16:00

◆休館日／毎週月曜日（祝日の場合はその翌日休館）、祝日の翌日

◆入館料／一般 650 円、小中学生 390 円
[団体（20 名以上）一般 520 円、小中学生 260 円]
※小中学生は土・日・祝日 無料

◆主催／西蒲区文化施設を運営する市民の会、新潟市



新潟市 潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館
〒959-0505 新潟市西蒲区三方 92 TEL.0256-86-3444



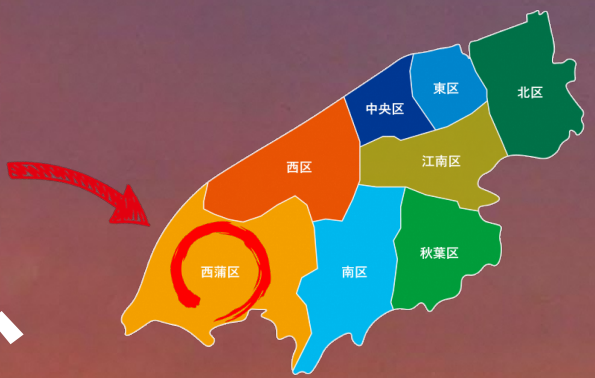
交通／JR 新潟駅より 新潟交通バス：大野・ふるさと村経由
潟東営業所行、潟東営業所よりタクシー 5 分
JR 越後曽根駅よりタクシー 15 分

にしかんフィーチャー！

西蒲
まなつ

と、

ART の収穫祭





天野 尚《秋空とハザ木》2010 年
©Aqua Design Amano Co.,Ltd



わらアート／2008 年～ 「わらアートまつり／2026 年」より



鯛車復活プロジェクト／2004 年～ ©Motoyuki Noguchi



吉原 悠博《River-ある前衛芸術家の形見-》2021 年
©Yukihiro Yoshihara

2026 年 10 月 14 日(水)～12 月 27 日(日)

新潟市 潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館

室内楽コンサート ♪

Carnival in Harvest ～動物の謝肉祭がやってくる！～

会場 潟東ゆう学館 2F 視聴覚室

日時 令和8年11月1日(日) 第一部 14:00～14:45
第二部 15:30～16:15

入場無料 ※第一部、第二部ともに当日先着80名
※第一部と第二部は内容が異なります。お好きな部にご参加ください。

■第一部 14:00～14:45

みて、きいて、体験しよう！～0歳児からのコンサート～

- 絵本と音楽／サン＝サーンス「動物の謝肉祭」より
動物たちが次々と登場する楽しい音楽を、絵本の朗読と一緒に楽しもう
- 楽器体験・指揮者体験
ヴァイオリンなどの弦楽器やピアノにふれてみよう、演奏を指揮してみよう
- みんなで楽しむディズニーソングやアニメソング
ぼよよん行進曲／アンダー・ザ・シー／レット・イット・ゴー／
イッツ・ア・スモール・ワールド など

■第二部 15:30～16:15

収穫の秋に寄せて～生き物、自然を奏でるコンサート～

- 朗読と楽しむクラシック
動物達が次々と登場する楽しい音楽／サン＝サーンス「動物の謝肉祭」より
秋の収穫を祝う／ヴィヴァルディ「四季」より〈秋〉
- 懐かしの秋の名曲
秋桜／川の流れのように／ちいさい秋見つけた／紅葉／赤とんぼ など



ピアノ：関田 桂子



ヴァイオリン：加門 美華子



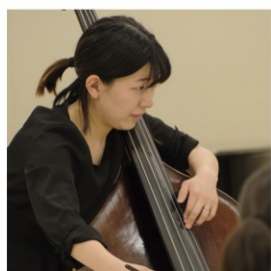
ヴァイオリン：奈良 秀樹



ヴィオラ：稲吉 麻穂



チェロ：大石 航



コントラバス：本間 慧音



朗読：関田 和子

トークイベント

「地域文化資源の再発見と共有のために…」

会場 潟東ゆう学館 2F 視聴覚室

日時 令和8年11月15日(日) 14:00～15:30

入場無料(当日先着80名)

■トークゲスト



吉原 悠博 氏(美術家・吉原写真館館主)

新発田市出身。東京藝術大学在学中ニューヨークに留学。ナムジュン・パイク、久保田成子夫妻と親交を結ぶ。2003年より郷里に活動拠点を移し、新潟の史実を題材とした映像作品を発表し続ける一方、2011年より「写真の町シバタ」の発起人として、古写真を活用したまちづくりを進めている。



野内 隆裕 氏(路地連新潟代表・日和山五合目館長)

新潟市出身。2007年より「新潟の町・小路めぐり」地図&案内板の制作に携わる。また、2008年より「みなとまち新潟・進化する日和山物語」プロジェクトに参加。これらの活動で2013年、2014年グッドデザイン賞受賞。2016年NHK「プラタモリ」#45(新潟編)の案内人を務める。



奥村 真名美 氏(新潟市新津美術館学芸員)

三重県伊勢市出身。栃木県や岐阜県の博物館・美術館での勤務を経て、2017年より現職。「西蒲区の隠れた名品展」(2020年)や「美術と考古でみるこころへの生活」展(2023年)など担当。展覧会企画や講座等を通じて、地域の文化資源の掘り起しや活用注目した取り組みを続けている。

コンサート、トークイベントに車でご来場の場合は、美術館・資料館の駐車場をご利用ください。潟東ゆう学館までは徒歩3分です。

